

倫理，政治・経済

(解答番号 1 ~ 39)

第1問 以下は、小学校卒業時のタイムカプセルを、10年後に開ける友人AとBの会話である。この文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

A：「10年後の自分への手紙」か。時の流れは早いね。よし、僕のを開けるよ。

元気？ 10年後の世界はどう？ 今よりきれいで、平和ならいいな。

B：残念でした。時は空しく流れる。^{むな}④環境破壊も貧困も紛争もひどいね。

A：でも、傍観は許されないよ。僕らはもう⑤大人だから、これからは自分たちで世界をよくしていこうよ。理想を実現するために、行動するんだ。

B：理想って何？ 価値観なんて相対的で、時代ごとに変化するものさ。

A：その変化は進歩なんだよ。歴史は、人権尊重という正義を実現していく。

B：人権なんか大衆好みのスローガンさ。⑥君の言う正義なんて、その時代の支配者のご都合にすぎないね。さて、僕のを開けるか。

かっこいい大人になってる？ 弱い者を助ける正義の味方でいこうぜ！

A：いやー、昔はいいこと言ってるねえ。そう、苦しむ人を助けるだろ、絶対！

B：それは助けるさ。苦しんでいる人に接したら、^{いやおう}否応なく動いちゃう。でも、「絶対正しい」って言えるのは、そこにある苦しみに応える瞬間だけだ。

A：でも、場当たりの助けだけでは不十分だよ。差別や貧困など、社会問題で苦しむ人もいる。だからこそ、万人が⑦幸せな、理想の社会を作るんだ。

B：⑧「万人」って誰？ 人は皆、取替えがきかないのに、万人でくくるのは乱暴さ。理想に目がいくと、今を生きる一人ひとりが見失われないか？

A：だからといって、「今ここ」だけに価値をおいたら進歩がないよ。受け継いだ社会を未来によりよくつなぐ、そんな責任も大事じゃない？

B：大事なのは、そこにある苦しみを取り除くこと、その繰り返しだけだ。

A：いや、目の前の現実を変えるためにも、理想は必要なんだ。あるべき未来を描くことは、現在を変える力になる。社会変革に、設計図は不可欠でしょ？

B：いや、危険だね。設計図どおりの社会が目的になって、僕らは、その道具にされそうだ。大切なのは、遠い未来じゃなく、生きている人間なんだ。

問 1 下線部㉔に関して、これらの問題は、一つの国家だけではなく、世界全体で取り組まなくてはならない課題である。こうした問題と、その対応についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① 地球環境問題に対応するため、1992年の地球サミットでは、「持続可能な開発」という理念が共有され、「リオ宣言」が採択された。
- ② テロリズムへの対応で重要なのは、エスノセントリズムを支持しつつ、テロ行為の歴史的・文化的背景を理解することである。
- ③ 非人道的兵器である地雷の廃絶を訴える国際世論の高まりを受けて、アメリカや中国を中心に、1997年に対人地雷禁止条約が結ばれた。
- ④ 女性の地位向上を目指し、国際人口・開発会議では、雇用機会均等を確立するために、リプロダクティヴ・ヘルス／ライツを宣言した。

問 2 下線部㉕に関連して、「大人」と「子ども」をめぐる概念についてレヴィンが述べた内容として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① 自らの欲求を満たすことのできない大人が、幼児期の発達段階に逆戻りしたかのような態度をとる現象を見だし、退行と名付けた。
- ② 子どもと大人のはざまにおり、どちらの世界に対しても帰属意識をもてずに不安定な状態にある青年を、マージナル・マン(境界人)と呼んだ。
- ③ 近代以前のヨーロッパでは「子ども」という概念が確立されておらず、中世では7歳頃以降の人間は「小さな大人」とみなされていた、と指摘した。
- ④ 年齢的には大人になっても心理的には子どものままでいようとする青年の有り様を、ピーターパン・シンドロームと名付けた。

倫理、政治・経済

- 問 3 下線部㉔に関して、正義の捉え方を述べた次の文章を読み、文章中の a ～ c に入れる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 3

正義は、古代ギリシアにおいて知恵や a とならぶ四元徳の一つに数えられ、よき政治秩序に必須とされた。しかし、正義とはその時々^の強者の利益にすぎないという考え方もまた、すでに古代ギリシアに登場している。今日の民主社会においても、民主主義が、多数決による支配を安易に意味するならば、正義とは、多数派の意見の別名となりかねない。19世紀のミルは、b において、またミルに影響を与えたトクヴィルは、『アメリカのデモクラシー』において、画一的な世論が反対意見を封殺する「多数派の専制」について論じている。こうした見方は、大衆社会が全体主義の温床となったと捉える20世紀のアーレントにも受け継がれた。他方で、正義を単なる多数派の意見に還元しないためにも、正義を普遍的原理として理論化する試みがなされている。例えば、ロールズは、c の考えを新たに活かしつつ、基本的な財の分配をめぐる平等の原理として正義を捉え直し、現代思想に大きな影響を与えた。

- | | | | |
|---|-------|---------|---------|
| ① | a 友 愛 | b 『正義論』 | c 功利主義 |
| ② | a 友 愛 | b 『正義論』 | c 社会契約説 |
| ③ | a 友 愛 | b 『自由論』 | c 功利主義 |
| ④ | a 友 愛 | b 『自由論』 | c 社会契約説 |
| ⑤ | a 節 制 | b 『正義論』 | c 功利主義 |
| ⑥ | a 節 制 | b 『正義論』 | c 社会契約説 |
| ⑦ | a 節 制 | b 『自由論』 | c 功利主義 |
| ⑧ | a 節 制 | b 『自由論』 | c 社会契約説 |

(下書き用紙)

倫理, 政治・経済の試験問題は次に続く。

倫理，政治・経済

問 4 下線部④に関連して，次の二つの図は，「幸せ」および「不安や悩み」について，小学校 5・6 年生，中学生，高校生等を対象者群とし，2004 年と 2009 年に実施した調査の結果である（対象者数の合計：2004 年は 1,069 人，2009 年は 1,098 人）。図 1 は，「現在，幸せだと思うか」について，図 2 は，「現在，不安や悩みを抱えているか」について，それぞれあてはまるか否かを対象者に尋ねたものである。

次ページの A～C のうち，図の示す結果を正しく読み取って適切に説明したものはどれか。その組合せとして正しいものを，次ページの①～⑦のうちから一つ選べ。

4

図 1 幸せだと思う者の割合

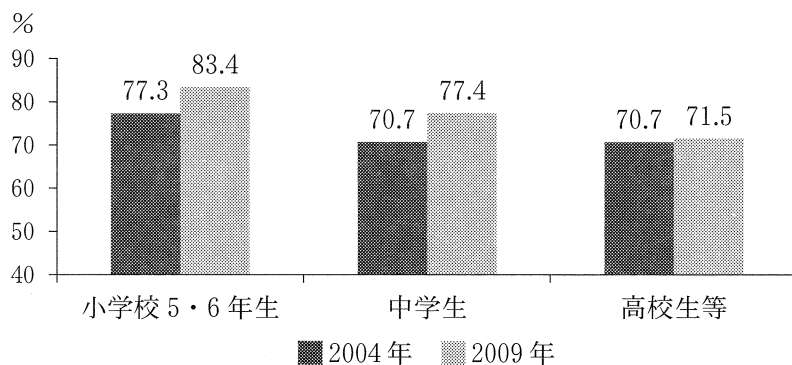
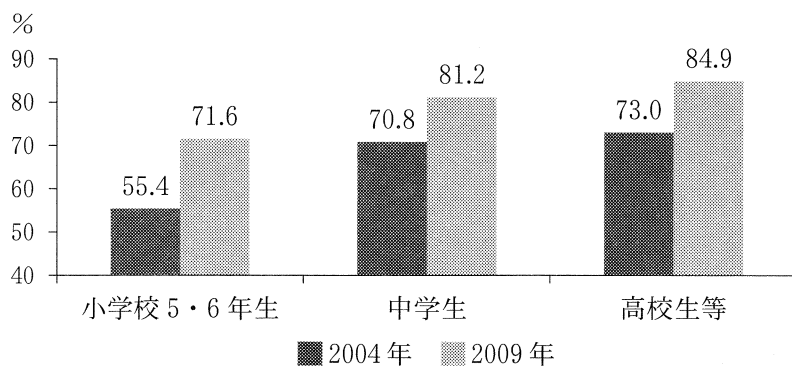


図 2 不安や悩みを抱えている者の割合



(注) 高校生等とは，高校生と，各種学校・専修学校・職業訓練校の生徒の合計。

(資料) 厚生労働省『全国家庭児童調査』(2004 年，2009 年)により作成。

A 図1で2004年に小学校5年生だった子を想定してその変化をたどってみよう。2009年には高校1年生だから、高校生等の項目を見ると、数値が下がっているね。つまり、この子は5年前よりも幸せと思わなくなった、と読めそうだ。同じ様に、図2では、この子の不安や悩みは5年間で増えたと読めるよね。……うん、なるほど、小学生から高校生にかけては、自立に関わる困難な発達課題がかなり多い時期だから、この子の変化にも影響を与えているのかもしれないね。

B 図1と図2それぞれについて、隣接する対象者群の間の数値の差に着目してみよう。いずれの図でも特徴的なのは、中学生と高校生等との間の数値の差よりも、小学校5・6年生と中学生との間の数値の差の方が大きいということだね。特に図2に注目してみると、その傾向が顕著だと言えそうだね。……うん、このあたりの時期は、青年期へと移行しつつある頃だから、アイデンティティの確立へ向かおうとする際の心の揺らぎが、こうした差異の大きさに関係しているのかもしれないね。

C 各年齢層の図1と図2の数値の差を見てみよう。最も差が大きいのは、2004年の小学校5・6年生で、図1では77.3%，図2では55.4%だね。この年代は、2009年もやや差が大きいよ。うん、だから2004年では21.9%，2009年は11.8%の人が「幸せだと思っており、かつ、不安や悩みを抱えていない」ということになるね。……なるほど、この内容の割合が他の年代に比べて大きいという事実は、人間関係が豊かになる思春期前期に特有の傾向として読み取ることができそうだね。

① A

② B

③ C

④ AとB

⑤ AとC

⑥ BとC

⑦ AとBとC

倫理、政治・経済

問 5 下線部㊟に関して、ここで示された疑念は、カミュが小説『ペスト』で探究したテーマの一つである。作中で、人類救済に情熱を燃やすパヌルー司祭は、ペストによる惨状を神の計画とみなし、人類を高みへもたらすものとして、その意義を説く。次の文章は、医師リウーが、そうしたパヌルーの考えを批判した発言である。リウーの考えの説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

5

パヌルーは書斎の人です。人の死ぬところを十分見たことがないんです。だから、真理の名において語ったりするんですよ。しかし、どんなにつまらない田舎の司祭でも、ちゃんと教区の人々に接触して、臨終の人間の息の音を聞いたことのあるものなら、私と同じように考えますよ。その悲惨の優れたゆえんを証明しようとしたりする前に、まずその手当てをするでしょう。……人類の救済なんて、大袈裟すぎる言葉ですよ、僕には。僕はそんな大それたことは考えていません。人間の健康ということが、僕の関心の対象なんです。まず第一に健康です。

(『ペスト』より)

- ① 人々にとって病とは、身体の物理的な機能不全にすぎないが、人はともすれば、病を宗教的に意味づけし、勝手な治療を行うのではないか。
- ② 人々にとって何より大事なのは日々の健康であるが、他者の救済を熱望する人は、ともすれば、自己の健康を二の次にしてしまうのではないか。
- ③ 宗教者が唱える愛は、人類全般という抽象的観念に向けられたものであり、具体的な個々人への愛とは異なるのではないか。
- ④ 顔の見える隣人に寄り添うことなく、人類救済を語る人は、現在の苦しみを救済へのプロセスと捉え、具体的対処を怠るのではないか。

(下書き用紙)

倫理，政治・経済の試験問題は次に続く。

倫理、政治・経済

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

人は生きるうえで、様々な困難に出会う。だが、日本において先人は、学びを通じて困難を乗り越え、よく生きようと努めてきた。その営みをたどってみよう。

古代、災厄を神の祟^{たた}りとみて畏れた人々は、祭祀^{さいし}として伝えられた①神への関わり方を、忠実に真似^{まね}ようとした。神に従ってその怒りを宥^{なだ}め、恵みにあずかろうとした彼らの「マネビ」は、学びの古いかたちである。やがて②仏教が伝来すると、災厄などの苦は自らの悪業に起因するという考えから、様々な修行や仏典に対する理解を通じて、悟りや仏の救いを求める学びが模索された。しかし、天災や争乱が続く、末法思想が広まるなかで、人間の無力さとより深く向き合う者が現れる。例えば、法然は、③諸仏典を懸命に学んだ果てに、極楽往生への唯一の方途を、愚者として阿弥陀仏の本願を信じ、一心に念仏^{とな}を称えることに見いだした。

戦国時代の混乱を経て、新たな安定した社会のあり方を模索した儒学者たちは、古代中国の経書に示された④人倫の秩序を実現するための学びに努めた。例えば、朱子学者たちは、天地を貫く理を窮め、聖人に至ろうとする修養が、よりよい秩序の形成につながると考えた。だが、伊藤仁斎は、こうした朱子学的な学びに、具体的な他者への愛を見失わせる危険をみた。⑤『論語』や『孟子』の本旨を探究し続けた仁斎は、他者に対してその心を忖度^{そんたく}し、偽りなく己を尽くす実践こそ、人倫関係の充実につながる学びの基本である、と説くに至った。

近代以降、国民国家としての独立が切実な課題となった。福沢諭吉はこれに応えて、国の独立のためには、西洋に倣って実用的な学問を修め、独立自尊の精神を身につけた、個人を確立することが必要であると訴えた。だが、西洋由来の実学や個人主義の急速な受容は、やがて、⑥自己や社会のあるべき姿をめぐる探究を、改めて人々に課すこととなる。例えば、和辻哲郎は、西洋の個人主義的人間観を一面的理解であると批判して、人間は個人的存在であると同時に社会的存在でもあるとし、「問柄」に注目する独自の倫理学を構想した。

このように、先人の学びは、それぞれの時代における困難な課題に向き合い続けるものであった。私たちもこれに倣って、単に知識を習得するためにとどまらず、よりよい生を求める学びを心がけることが、大切ではないだろうか。

問 1 下線部④に関連して，次の文章は，神と関わりながら生きた古代の人々の心について述べたものである。 a ・ b に入れる語句の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 6

古代において，祭祀の際に求められた，神に対する心の有り様は， a と呼ばれた。後に近世の国学者たちは，和歌や神話の研究を通じ，仏教や儒教を受容する以前の古代の人々の心を探究した。例えば，賀茂真淵は，『万葉集』の基調として素朴でおおらかな「 b 」を見だし，それを理想と考えた。

- ① a 高く直き心 b 清き明き心
- ② a 高く直き心 b 真 心
- ③ a 清き明き心 b 高く直き心
- ④ a 清き明き心 b 真 心
- ⑤ a 真 心 b 高く直き心
- ⑥ a 真 心 b 清き明き心

問 2 下線部⑤に関して，平安時代初期，仏教における学びの意義や方法を確立しようとした人物の一人として，最澄がいる。最澄についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 仏教の力によって国家の安泰をはかる鎮護国家の考え方を否定し，世俗を離れた奥山での学問と修行を重んじた。
- ② 各人の能力や資質によって到達できる悟りに違いがある，とする考え方を批判し，生あるものは等しく成仏し得る，と説いた。
- ③ 大乘菩薩戒を受けた者を官僧とするそれまでの制度を否定し，鑑真が伝えた正式な授戒儀式に立ち戻るべきだと主張した。
- ④ 入唐して天台の奥義・禅・密教を学び，帰国後，これらを総合した日本天台宗の教えを，主著『三教指帰』によって示した。

倫理、政治・経済

問 3 下線部㉔に関連して、ブッダが初めて教えを説いた際に語ったとされている四諦についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

8

- ① 苦諦とは、人間は誰しも、苦しみを嫌い楽を求める心をもっているという真理を指す。また、集諦とは、そうした思いが積み重なって煩悩が増大するという真理を指す。
- ② 苦諦とは、人間の生の有り様は苦しみであるという真理を指す。また、集諦とは、そうした現実のゆえに、心の集中が妨げられ悟りが得られないという真理を指す。
- ③ 滅諦とは、煩悩の滅した安らぎの境地があるという真理を指す。また、道諦とは、そうした境地に至るための、極端に陥ることのない正しい修行法があるという真理を指す。
- ④ 滅諦とは、あらゆる存在はいつか必ず滅ぶという真理を指す。また、道諦とは、そうした道理を心に留めて、禁欲的な苦行を实践すべきであるという真理を指す。

問 4 下線部㊤に関連して、次のア～ウは、理想的な人倫や、それを実現するための実践をめぐる様々な考え方を示した、江戸時代の思想家についての説明であるが、それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

9

- ア 近世の封建的身分秩序のなかで、善を実現するには、居敬窮理の工夫が必要であると説いた。居敬窮理とは、欲望を抑えて心身をつつしみ、天地や人倫の秩序を根拠づける上下定分の理を、明らかにすることである。
- イ 農民に寄生する武士が支配者として上に立つ当時の社会を批判し、理想社会としての自然世へ復帰すべきであると説いた。自然世とは、すべての人々が平等に田畑を耕し、衣食住を自給する社会のことである。
- ウ 農業とは天道と人道があいまって成立する営みである、との考えに基づき、勤労や儉約といったあるべき生活態度を説いた。天道とは自然の営みのこと、人道とは、そこから人間が恵みを得ようとする作為のことである。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|------|
| ① | ア | 藤原惺窩 | イ | 安藤昌益 | ウ | 石田梅岩 |
| ② | ア | 藤原惺窩 | イ | 安藤昌益 | ウ | 二宮尊徳 |
| ③ | ア | 藤原惺窩 | イ | 貝原益軒 | ウ | 石田梅岩 |
| ④ | ア | 藤原惺窩 | イ | 貝原益軒 | ウ | 二宮尊徳 |
| ⑤ | ア | 林羅山 | イ | 安藤昌益 | ウ | 石田梅岩 |
| ⑥ | ア | 林羅山 | イ | 安藤昌益 | ウ | 二宮尊徳 |
| ⑦ | ア | 林羅山 | イ | 貝原益軒 | ウ | 石田梅岩 |
| ⑧ | ア | 林羅山 | イ | 貝原益軒 | ウ | 二宮尊徳 |

倫理, 政治・経済

問 5 下線部㊦に関して、『論語』の言葉として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① 智慧^い出でて大偽あり。
- ② 巧言令色, 鮮^{すく}なし仁。
- ③ 故^{ふる}きを温めて新しきを知る。
- ④ 孝悌なる者はそれ仁の本たるか。

問 6 下線部㊦に関連して、自己や、社会に生きる人々の有り様をめぐって様々に思索した、近代以降の思想家の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 西田幾多郎は、主観と客観を対立的に捉える哲学的立場を批判し、思索や反省以前の純粹経験を考究の出発点として、主観のみが確かであることを立証する『善の研究』を著した。
- ② 柳宗悦は、朝鮮陶磁器と出会ったことで、名のある芸術家が器や布などの日用品を作ることの素晴らしさに気づき、生活そのものを美的にすることを目指す民芸運動の推進者となった。
- ③ 柳田国男は、共同体に生きる無名の人々を常民と呼び、文字に残されない生活様式や祭り、伝承、あるいは祖霊信仰のなかから、彼らの思想を掘り起こそうとする民俗学を確立した。
- ④ 丸山真男は、新旧を問わず様々な考え方が雑居する日本の思想状況を批判し、文学や芸術に表現された直観を、哲学的思索によってつかみ直そうとする近代批評という分野を確立した。

問 7 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

12

- ① 先人の学びが、各時代における様々な困難に向き合うものだったのに倣い、私たちも学びを通じて、現代社会が抱える課題に取り組まなければならない。そのためには、学びの原点である「マネび」に立ち戻り、先人の学問を忠実に模倣し続けることが大切だと言えよう。
- ② 日本において先人は、神仏や他者とのよりよい関わりを求めて学んできたが、そこには、知的な学びよりも信仰や実践によって困難に対処する、という特徴がみられる。これに倣えば、学びにおいては、知的な営みの無力さをわきまえ、信仰や実践に向かっていくことが大切だと言えよう。
- ③ 先人の学びが、神仏への信心に根差したものから、他者や社会との関係を重んじるものへと推移してきたなかで、人間が直面する困難は次第に軽減されてきた。この歩みを継承する私たちの学びにおいては、近代以降の学問をよりどころとして、よき生を求めることが大切だと言えよう。
- ④ 日本において先人は、各時代における様々な困難に向き合い、神仏や他者とのよりよい関わりを求めて学んできた。彼らの姿勢に倣えば、私たちもまた、今現在直面する困難から目を背けることなく、よりよく生きるための学びに努めていくことが大切だと言えよう。

倫理、政治・経済

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

「人間は理性的動物である」と言われる。理性の様々な働きのうち、科学技術をはじめ文明の進歩を支える側面は、特に大きな役割を担ってきた。西洋近代思想における理性に対する評価の変遷を、科学技術との関係を中心にたどってみよう。

中世では④聖書や教会などの権威が真理の主要なよりどころとされてきたが、ルネサンス期以降、真理の探究に関して、合理的な判断・認識能力としての理性が重視されるようになる。確実な知識は理性によって獲得されるとしたデカルトは、物質的世界は数学的に把握できると考えた。また、⑤ベーコンは、自然の組織的な観察を技術に結び付けることで、自然を支配し、生活を豊かにできると説いた。その後、理性に基づく自然法則の究明とその応用によって、科学技術が発展し、③産業革命をはじめとする近代化が進展した。そうした科学的思考法は、自然現象のみならず、⑥社会現象にも適用され、今に至っている。

だが、科学技術が発展する過程で、理性の問題点や限界を指摘する思想家も常にあった。啓蒙思想の時代にもルソーは、人間や社会のあり方を考察する際に、理性より感情を重視して、文明化の問題点を指摘した。ルソーから人間を尊敬することを学んだ②カントは、科学的思考法によって確実な知識が得られるのは自然の認識に限られ、それが及ばぬ領域もあると指摘した。彼は、道徳的領域における人間の自律性を確保しつつ、認識能力としての理性の範囲を限定したのである。

20世紀になると、人類の存続をも脅かす核兵器や環境破壊など、科学技術の負の側面が表面化し、それに呼応するように近代文明を生み出した理性に対する批判が様々な形で噴出した。構造主義は、西洋近代に顕著にみられる理性中心主義に異議を唱え、人間が理性的主体であるという考えを批判した。また、フランクフルト学派は、啓蒙を目指す理性が築いた文明のなかで、なぜ暴力的状況が生まれたのかを問うた。その第二世代は、この問いを引き継ぎつつ、人々が対等な仕方での討議に参加し、自発的な合意を目指す、⑦対話的理性の可能性を示唆している。

科学技術が引き起こす諸問題を理由に、理性を全否定することはできまい。むしろ、科学技術の制御も含め、理性のあり方を再検討し、理性の意義や働きを多角的に探ることが、現代の重要な課題だと言えよう。

問 1 下線部②に関連して，次のア～ウは，様々な聖典の説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～⑧のうちから一つ選べ。 13

ア 新約聖書は，従来の律法に代わって，人類に無償の愛を注ぐ神への応答として「神を愛し，隣人を愛せ」という新たな愛の掟^{おきて}を教え，その掟を全うすることによって罪を贖^{あがな}う者は救われるという，福音を説いている。

イ ユダヤ教の聖典は，世界の創造者である神の啓示の書とされる。神が与えた律法を守ることと救いと繁栄が約束されるという契約の思想が表され，神と契約を結んだ民であるイスラエル人の歴史などが書かれている。

ウ クルアーン(コーラン)は，預言者ムハンマドに下された神の啓示を記した書とされ，聖職者と一般信徒がそれぞれに実践すべき規律を教えており，シャリーア(イスラーム法)の典拠となっている。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア 正 | イ 正 | ウ 正 |
| ② | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 |
| ③ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 |
| ④ | ア 正 | イ 誤 | ウ 誤 |
| ⑤ | ア 誤 | イ 正 | ウ 正 |
| ⑥ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 |
| ⑦ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 |
| ⑧ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 誤 |

倫理，政治・経済

問 2 下線部①に関して，ベーコンの著作と思想についての説明として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 『プリンキピア』を著し，地上から天体までのあらゆる自然現象の運動を説明し得る根本原理を発見することで，古典力学を確立した。
- ② 『プリンキピア』を著し，理性を正しく確実に用いることによって普遍的な原理から特殊な真理を導き出す演繹法を提唱した。
- ③ 『ノヴム・オルガヌム』を著し，事実に基づいた知識を獲得する方法として，経験のなかから一般的法則を見いだす帰納法を重視した。
- ④ 『ノヴム・オルガヌム』を著し，懐疑主義の立場から，自己の認識を常に疑う批判精神の重要性和，寛容の精神の大切さを説いた。

問 3 下線部㉔に関連して，次のア～ウは産業革命がもたらした社会問題の克服を模索した思想家についての記述であるが，それぞれ誰のものか。その組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 15

ア 経営者の立場から，労働者の生活や労働条件の改善に努めた後，理想社会の実現を目指してアメリカに渡り，共同所有・共同生活の村(ニューハーモニー村)を実験的に建設した。

イ 自由競争下での産業社会は統一性を欠いた無政府的なものであり，不正や欺瞞ぎまんに満ちていると考え，農業を基本とした，調和と統一のとれた理想的な共同社会(ファランジュ)を構想した。

ウ フェビアン協会の指導者の一人であり，福祉政策の充実や，生産手段の公有化などを行うことによって，現代社会が抱える悲惨な状況を少しずつ改善していくべきであると主張した。

- | | |
|---------------|-------------|
| ① ア フーリエ | イ バーナード・ショウ |
| ウ オーウェン | |
| ② ア フーリエ | イ オーウェン |
| ウ バーナード・ショウ | |
| ③ ア バーナード・ショウ | イ フーリエ |
| ウ オーウェン | |
| ④ ア バーナード・ショウ | イ オーウェン |
| ウ フーリエ | |
| ⑤ ア オーウェン | イ フーリエ |
| ウ バーナード・ショウ | |
| ⑥ ア オーウェン | イ バーナード・ショウ |
| ウ フーリエ | |

倫理、政治・経済

問 4 下線部①に関連して、社会学の創設者コントの思想の記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

16

- ① 人間の知性は、環境に適応するための道具である。この創造的知性によって人間性を改善し、理想的な民主主義社会を作り上げねばならない。
- ② 人間においては、実存が本質に先立ち、あらかじめ決まった本性はない。このように自由な人間は、積極的に社会参加しなければならない。
- ③ 自由を本質とする精神は、まず個人の主観的精神として現れ、次に社会関係としての客観的精神となり、最後に両者を統一する絶対精神となる。
- ④ 人間の知識の発展は、神学的段階、形而上学的段階、実証的段階の三つに分けられ、その三段階は社会の進歩の三段階に対応している。

問 5 下線部㉔に関して，カントの批判哲学について述べた次の文章を読み，

a ・ b に入れる語句の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 17

カントによれば，経験論も合理論も，人間の認識の成立条件を解明しておらず，そのために，前者は不可知論につきあたり，後者は独断論に陥る。このような反省から，カントは，人間理性の能力を検討し，認識能力の源泉と限界を明らかにしようと試みた。その主著 a においては，「我々の認識はすべて経験とともに始まるとはいえ，それだからといって我々の認識がすべて経験から生ずるのではない」と述べられている。この一文は，b の働きがなければ，いかなる対象も与えられないが，対象を客観的に捉えるための枠組みが経験に先立って存在しなければ，認識は成立しないということを意味している。

- | | | | | |
|---|---|----------|---|-----|
| ① | a | 『人間悟性論』 | b | 悟 性 |
| ② | a | 『人間悟性論』 | b | 感 性 |
| ③ | a | 『人間悟性論』 | b | 意 志 |
| ④ | a | 『純粋理性批判』 | b | 悟 性 |
| ⑤ | a | 『純粋理性批判』 | b | 感 性 |
| ⑥ | a | 『純粋理性批判』 | b | 意 志 |

倫理，政治・経済

- 問 6 下線部①に関連して、次の文章は、プラトンの著作中の人物が、哲学的対話における言葉の価値を、書かれた言葉と対比しつつ述べたものである。この文章の説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 18

書かれた言葉は、あたかも実際に何事かを考えているかのようにみえる。だが、もし君が、そこで言われている事柄について質問すると、いつでも一つの同じ合図をするだけである。それに、どんな言葉でも、ひとたび書き物にされると、それを理解する人のところであろうと、まったく不適當な人々のところであろうと、転々とめぐり歩く。そして、誤って扱われたり、不当に罵られたりしたときは、書いた本人の助けを必要とする。……これに対し、人が対話の技術を用いながら、ふさわしい相手の魂のなかに、知識とともに植え付ける言葉は、自分自身のみならず、植え付けた人をも助ける力をもつ言葉であり、また、実を結ばぬままに枯れることなく、一つの種を含んでいて、その種からは、また新たな言葉が新たな心のなかに生まれ、かくて、常にその命を不滅に保つことができるのだ。そして、このような言葉を身に付けた人は、人間に可能な限りの最大の幸福を、この言葉の力により勝ちとるのである。

(『パイドロス』より)

- ① 書かれた言葉は、多様な読者に対して十分に筆者の考えを伝えることができないが、対話において適切な仕方では語られる言葉は、どのような対話者の魂をも育て、自ら考えることへと導いていく。
- ② 書かれた言葉は、内容を理解できない読者に読まれると、言葉本来の力が活かされずに終わる可能性があるが、対話を通じて育まれる言葉は思考する力となり、それを語る人々を支えるとともに、さらなる対話を導く。
- ③ 書かれた言葉は、文字として明確に表されているので、筆者の考えを正しく伝えるが、対話において語られる言葉は、対話の相手によって変化するので、話者の考えを正確に伝えることはできない。
- ④ 書かれた言葉は、まったく変化しないため、時とともに説得力を失うが、生きた人間同士がかわす対話においては、それぞれの時代の価値観に即した内容が語られるので、説得力ある言葉が常に生み出されていく。

問 7 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

19

- ① 理性とは、合理性に基づいた対話的精神であり、それを用いることによって、文明は飛躍的に発展してきた。だが、理性がもたらす負の様々な現象に対して異議申し立てが相次ぎ、理性の機能低下が叫ばれている状況に鑑み、今後は危機管理を徹底することが重要である。
- ② 理性によって自然の諸現象が科学的に把握されることで、科学技術が発展し、物質的豊かさへの道が開けた。とはいえ、近代文明がもたらした負の側面に対する批判も多い現在、様々な観点から理性を見直して、理性とどう関わるべきなのかを吟味する必要があるだろう。
- ③ ルネサンス期以降、理性は人間の感情や社会の働きを理解するための方法として、どの時代においても重要視されてきた。しかし、人間の生を解明するためには、感情や意欲もまた重要なことは確かであり、科学なしの世界にいったん戻って、理性との関わりを再検討する必要があるだろう。
- ④ ルネサンス期から現代に至るまで、理性は科学技術を進歩させ、文明の発展に寄与した。このように、感情や意欲を制御する理性は精神機能の中核であるから、これまでと同様に科学技術を信頼しつつ、さらなる発展を目指していくことで、人間性を追求することが重要である。

倫理，政治・経済

第4問 次の文章を読み，下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 14)

社会において，人々がもつ意見や利害は多様である。これらをできるだけくみ取りながら，㉑市場では達成できない公共の利益を実現することが，政治が必要とされる理由の一つであり，そのためには人々の政治参加が重要となる。

議会制民主主義は，選挙という形で参加の機会を保障し，人々の意見を反映しようとする制度であり，多くの㉒国家においてその根幹をなす。しかし近年では，先進国を中心として，㉓投票率の低下や政治不信が共通した問題となっている。

他方，デモなどの直接的な政治行動が頻繁に起こり，注目を集めている。これは，欧米など議会制が安定している国々でも例外ではない。たとえば，緊縮財政のために㉔予算の縮減を図った国々では，㉕社会保障などの見直しに反対するデモが相次いだ。

これらの問題は，選挙や議会などの制度において，人々の意見の表出や反映が十分になされていないのではないかという懸念を招くと同時に，選挙や議会が基本とする多数決の手段では，人々が納得しうる㉖合意形成や決定が難しい場合があることも表している。これを受け，話し合いへの参加を重視し，人々の意見をより反映した合意形成を目指す「熟議民主主義」と呼ばれる試みも見られるようになった。

このように，政治参加のあり方はさまざまな形で問われている。私たちは，政治のもつ機能を実現するために，制度的な参加の機会を積極的に生かすとともに，多様な参加の形態について考えていくことが求められる。

問 1 下線部④に関連して，寡占市場がもつ特徴についての記述として適当でないものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 管理価格とは，市場メカニズムによらずに，価格支配力をもつプライス・リーダーが人為的に決定する価格のことである。
- ② 価格の下方硬直性とは，生産技術の向上などで生産コストが低下しても，価格が下方に変化しにくくなることである。
- ③ 非価格競争とは，デザイン，広告・宣伝といった手段を用いて，価格以外の競争が行われることである。
- ④ カルテルとは，資本の集中・集積が進み，同一産業内での企業合併が起こることである。

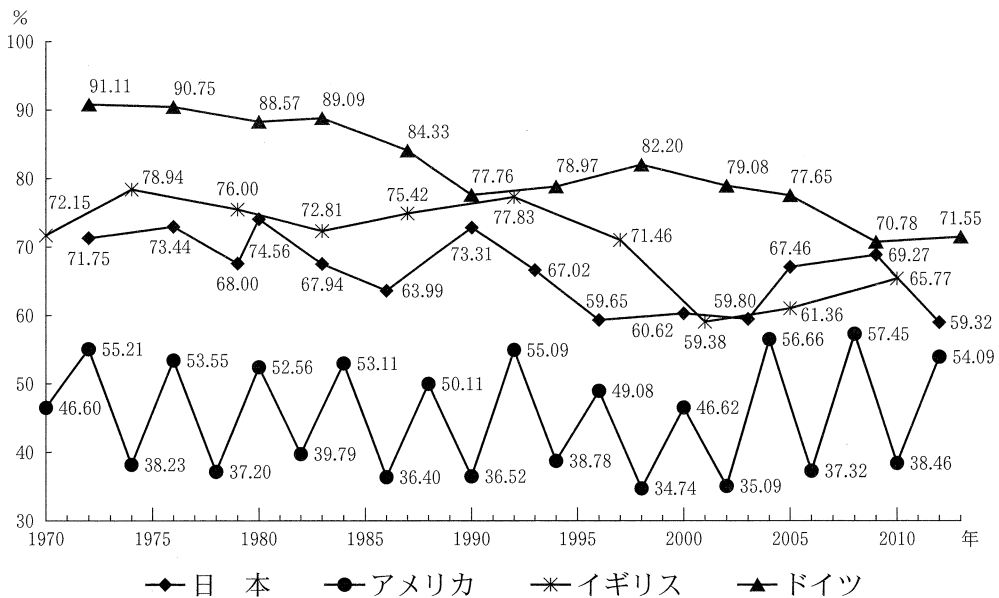
問 2 下線部⑤について，「国家の3要素」の一つとして「領域」がある。次のA～Dのうち，残りの二つの要素の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 21

- A 人 権
- B 主 権
- C 領 主
- D 国 民

- | | | |
|-------|-------|-------|
| ① AとB | ② AとC | ③ AとD |
| ④ BとC | ⑤ BとD | ⑥ CとD |

倫理、政治・経済

問 3 下線部㉔について、次の図は、日本の衆議院、アメリカの連邦議会下院、イギリスの下院(庶民院)、ドイツの連邦議会における、それぞれの総選挙での投票率の推移を、1970年から2013年までの期間について示したものである。この図の期間中における投票率に関する記述として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 22



(注) 投票率の母数は、アメリカについては投票年齢人口であり、その他の国については選挙人登録者数である。

(資料) International IDEA Web ページにより作成。

- ① 日本では、小選挙区比例代表並立制の導入以降に行われた総選挙において、最も高い投票率が記録されている。
- ② アメリカでは、4年ごとの大統領選挙と同時に行われた総選挙の際の投票率は、それ以外の総選挙(中間選挙)の際の投票率よりも常に低い。
- ③ 各国における、最も高い投票率と最も低い投票率との差は、日本よりもイギリスで大きい。
- ④ 図中のすべての国において、2000年以降に行われた総選挙で、最も低い投票率がそれぞれ記録されている。

問 4 下線部①に関連して，日本の予算に関する記述として正しいものを，次の

①～④のうちから一つ選べ。

23

- ① 特別会計の予算は，特定の事業を行う場合や特定の資金を管理・運用する場合に，一般会計の予算とは区別して作成される。
- ② 国の予算の一つである政府関係機関予算については，国会に提出して，その承認を受ける必要はないとされている。
- ③ 財政投融资の見直しが行われ，現在では郵便貯金や年金の積立金は一括して国に預託され，運用されるようになっている。
- ④ 補正予算とは，当初予算案の国会審議の最中に，その当初予算案に追加や変更がなされた予算のことである。

倫理，政治・経済

問 5 下線部◎について，次の表と図はそれぞれ日本，イギリス，ドイツにおける社会保障給付の対 GDP(国内総生産)比と社会保障の財源構成とを示している。表中の A～C と図中の A～C は，それぞれ同じ国である。表中および図中の A～C に当てはまる国名の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。

24

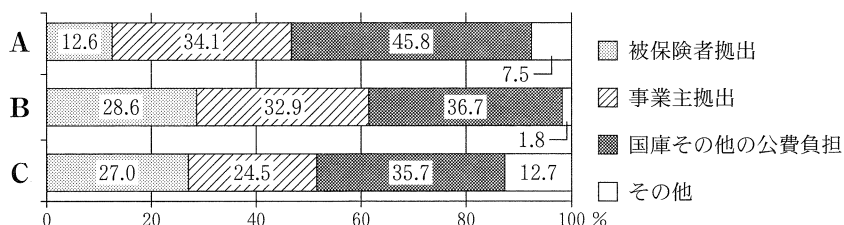
表 社会保障給付の対 GDP 比(％，2007 年)

	合 計	年 金	医 療	福祉その他
A	21.3	6.7	6.8	7.8
B	26.2	10.7	7.9	7.7
C	19.3	9.6	6.3	3.4

(注) 四捨五入のため，年金，医療，福祉その他の数値の和と合計の数値とが一致しない場合がある。

(資料) 厚生労働省『平成 24 年版 厚生労働白書』により作成。

図 社会保障の財源構成(％，2010 年度)



(注) 四捨五入のため，各項目の合計の数値は 100 パーセントにならない場合がある。

(資料) 国立社会保障・人口問題研究所『平成 22 年度 社会保障費用統計』および国立社会保障・人口問題研究所 Web ページにより作成。

- ① A 日 本 B イギリス C ドイツ
 ② A 日 本 B ドイツ C イギリス
 ③ A イギリス B 日 本 C ドイツ
 ④ A イギリス B ドイツ C 日 本
 ⑤ A ドイツ B 日 本 C イギリス
 ⑥ A ドイツ B イギリス C 日 本

問 6 下線部①に関連して、国内外の制度における合意形成や決定の過程についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 日本の国会での予算審議においては、参議院で否決された予算案は、衆議院の出席議員の3分の2以上の賛成で再可決された場合、成立する。
- ② 日本の地方自治体において、首長は、地方議会が議決した条例に対して、拒否権を行使し再議を求める権限を有する。
- ③ アメリカにおいて、連邦議会の議決した法案に対して大統領が拒否権を行使した場合、連邦議会は3分の2以上の多数による再可決権を有する。
- ④ イギリスの議会での法案審議においては、上院に対して、下院が優越する原則が確立されている。

倫理、政治・経済

第5問 次の会話文を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

学生A：大学に入ってもう4か月ね。来週は憲法のテストか。長文の論述試験らしいけど、どんな勉強をしたらいいのかしら。

学生B：憲法は条文が重要だから、全部暗記しなければならないのかな？

学生A：100条程度の条文だけでは、社会で起こるいろいろな事件への答えは出ないんじゃない。授業では、条文の解釈も重要だって聞いたわよ。

学生B：たとえばプライバシーの権利が問題になるよね。憲法第13条の「幸福追求に対する国民の①権利」から導くと習ったような……。

学生A：そうそう。知る権利や報道の自由も、憲法第21条の「②表現の自由」という文言の解釈を通じて、保障されるということだったわね。

学生B：人権が誰に保障されるかという問題も、解釈が必要だったかなあ。人権を規定する憲法第3章の中で、「国民は」と書いてあれば、その人権は日本人だけに保障され、「何人も」だと外国人にも保障されるってことだった？

学生A：そのような解釈もあるけど、③人権の性質によって、人権が保障されるかどうかを具体的に考えていくのが、最高裁判決だったでしょ。

学生B：憲法では、やっぱり最高裁判決が重要なのかな。日本の④統治機構の中でみると、最高裁が裁判所の中でも最上級で、その判断だから。

学生A：でも、最高裁の判断も変わることがあるから、注意が必要ね。たとえば、刑法の尊属殺人重罰規定について、最高裁は1950年の合憲判断を23年後に憲法第14条の⑤平等に反するとして、違憲と変えたのよ。

学生B：⑥公務員の政治活動を制限する法律も最近になって違憲とされたよね？

学生A：違うわ。国家公務員法は合憲のままよ。嫡出でない子の相続分を嫡出である子の2分の1とする ア の規定でしょ。1995年の合憲判断を2013年に違憲と変更したのよ。

学生B：最高裁の判断も解釈の一つで、変わることもあるんだ。最高裁判決だけでなく、いろいろな解釈を学んでおかないとな。

学生A：そうね。図書館で一緒に調べてみましょうよ。

問 1 会話文中の空欄 **ア** に当てはまる法律の名称として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 **26**

- ① 刑 法
- ② 民 法
- ③ 財政法
- ④ 国籍法

問 2 下線部②に関連して，次のA～Dは，権利の拡大および救済のための制度をめぐり，日本で取り組まれた出来事についての記述である。これらの出来事を古い順に並べたとき，3番目にくるものとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 **27**

- A 障害に基づく差別の禁止や障害者の社会参加の促進を定める「障害者の権利に関する条約」が批准された。
- B すべての児童に対して，「ひとしくその生活を保障され，愛護されなければならない」と定めた児童福祉法が制定された。
- C アイヌの人々の文化の振興と伝統に関する知識の普及を目的とするアイヌ文化振興法が制定された。
- D 特定の公害の被害者に対して，国による補償を定めた公害健康被害補償法が制定された。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D

倫理、政治・経済

問 3 下線部㉑に関連する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 表現の自由のほかに、通信の秘密が、憲法に規定されている。
- ② 報道の自由とプライバシーの権利とは、衝突することはない。
- ③ 知る権利が、情報公開法上、明文で保障されている。
- ④ 最高裁では、出版の差止めが認められたことはない。

問 4 下線部㉒について、人権は、自由権、社会権、参政権などに分けることができる。社会権についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 不当に長く抑留された後の自白は、証拠とすることができない。
- ② 選挙権が国民固有の権利として保障されている。
- ③ 健康で文化的な最低限度の生活を営む権利が保障されている。
- ④ 思想および良心の自由は、侵害することができない。

問 5 下線部㉓を構成する組織に対して、日本で実施されている監督や抑制のための制度に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 自衛隊に対する最高指揮権を有する者を、文民に限定する。
- ② 警察に対する監督のために、行政委員会を設けて中立性を確保する。
- ③ 検察官が行った不起訴の処分について、国会議員から選ばれた検察審査会がその是非を審査する。
- ④ 会計検査院は国の収入支出の決算を検査し、内閣はその検査報告とともに決算を国会に提出する。

問 6 下線部㉔について、原則として、すべての人々を一律、画一的に取り扱うことを意味するとの考え方がある。また、そのような意味にとどまることなく、現実の状況に着眼した上で、積極的な機会の提供を通じて、社会的な格差を是正しようとする意味もあるとの考え方がある。後者の考え方に沿った事例として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 法律において、男女同一賃金の原則を定めること。
- ② 大学入試の可否判定において、受験者の性別を考慮しないこと。
- ③ 民間企業の定年において、女性の定年を男性よりも低い年齢とする就業規則を定めた企業に対して、法律で罰を科すこと。
- ④ 女性教員が少ない大学の教員採用において、応募者の能力が同等の場合、女性を優先的に採用するという規定を定めること。

問 7 下線部㉕について、日本の国家公務員や地方公務員の制度と組織とに関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 住民は必要な数の署名により、副知事や副市町村長の解職を直接請求することができる。
- ② 一般職の公務員は、労働組合を結成して国や地方公共団体と労働条件を交渉することができない。
- ③ 公務員は、大日本帝国憲法(明治憲法)において全体の奉仕者であると定められていた。
- ④ 公務員制度の改革を推進するため、新たに内閣人事局を設置する代わりに人事院が廃止された。

倫理, 政治・経済

第6問 次の文章を読み, 下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

2008年, 中国で㉑北京オリンピックが開催された。また, 昨年にはロシアのソチで冬季オリンピックが開催された。経済発展が著しいこれらの国でのオリンピックの開催は, スポーツ・イベントと経済との関係が深いことを示している。

東京オリンピックが開催された1964年当時の日本では, 高度経済成長の下で輸出が増加し, その後㉒経常収支の黒字が続いた。㉓NIESの一角として輸出主導による経済成長を遂げた韓国でも, 88年にソウル・オリンピックが開催されている。また, 累積債務問題が解決し, 発展が注目されている㉔ブラジルでも, 2016年にリオデジャネイロ・オリンピックの開催が予定されている。

1984年のロサンゼルス・オリンピックからはオリンピックの商業化が始まり, ㉕冷戦が終結した後の92年のバルセロナ・オリンピックではプロ選手の参加が解禁された。続く96年のアトランタ・オリンピック以降も, イベントの規模拡大や㉖多国籍企業による宣伝媒体としての利用が進んだ。他方で, 21世紀に入り, スポーツ界が㉗企業活動のあり方に問題提起を行う事例もみられるようになった。たとえば, 国際サッカー連盟は, 児童労働によって作られたサッカーボールは公式球として使用しないとしている。

私たちは, 活躍する選手に声援を送るだけでなく, スポーツ・イベントにかかわる経済の問題についても考えてみる必要があるだろう。

問 1 下線部㉔が開催された 2008 年に起こった出来事として正しいものを，次の

①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① TPP(環太平洋経済連携協定)の交渉に日本が参加した。
- ② サブプライムローン問題をきっかけに，世界的な金融危機が発生した。
- ③ EU(欧州連合)で，ユーロ紙幣・硬貨の流通が始まった。
- ④ 中国が WTO(世界貿易機関)に加盟した。

問 2 下線部㉕についての記述として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 経常収支には，旅行や輸送によって生じる収支が含まれる。
- ② 経常収支に，雇用者報酬は含まれない。
- ③ 経常収支に，消費財の無償援助は含まれない。
- ④ 経常収支には，直接投資が含まれる。

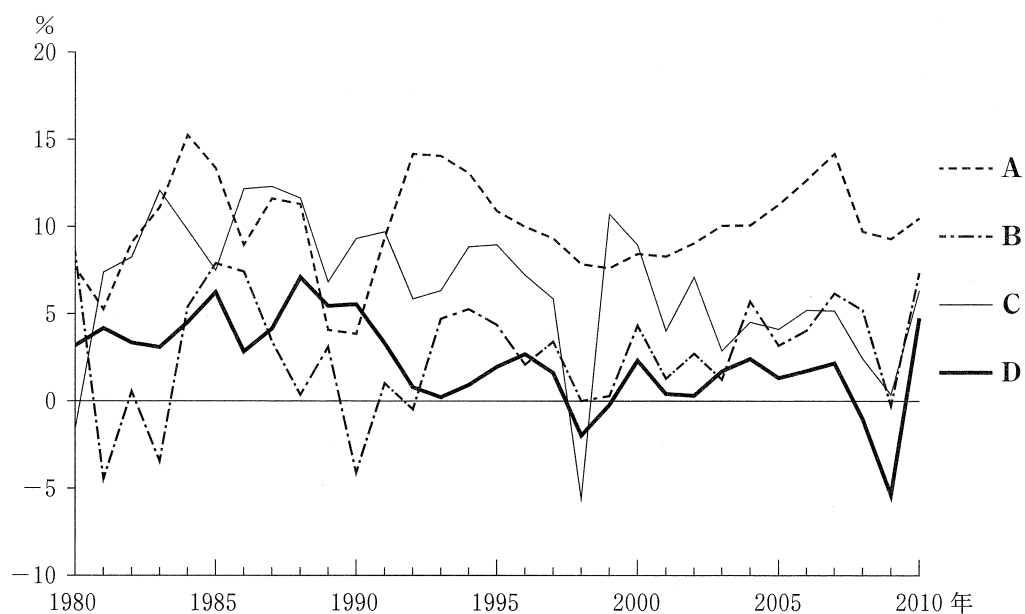
問 3 下線部㉖は 1980 年代から新興工業経済地域の呼称として使われるようになったものである。これに対して，近年，BRICS と呼ばれる新興工業国が登場してきた。BRICS に該当する国として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① インドネシア
- ② シンガポール
- ③ インド
- ④ サウジアラビア

倫理、政治・経済

問 4 下線部①について、次の図は日本、韓国、中国、ブラジルの GDP(国内総生産)の実質成長率の推移を表したものである。図中のA～Dのうち、ブラジルの GDP の実質成長率を示すものとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

36



(資料) IMF, *World Economic Outlook Database*, April 2013 Edition (IMF Web ページ) により作成。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D

問 5 下線部㉔に関連して，1980 年代前半は米ソ関係の緊張が一時的に高まった時期であり，80 年に開催されたモスクワ・オリンピックにおいて西側諸国のボイコットなども起こった。緊張が高まるきっかけの一つとなった事件として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

37

- ① 米ソ間でキューバ危機が発生した。
- ② 東ドイツがベルリンで東西を分ける壁を構築した。
- ③ ソ連がアフガニスタンに侵攻した。
- ④ アメリカがビキニ環礁で水爆実験を行った。

問 6 下線部㉕に関連して，企業活動のグローバル化についての記述として適当でないものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

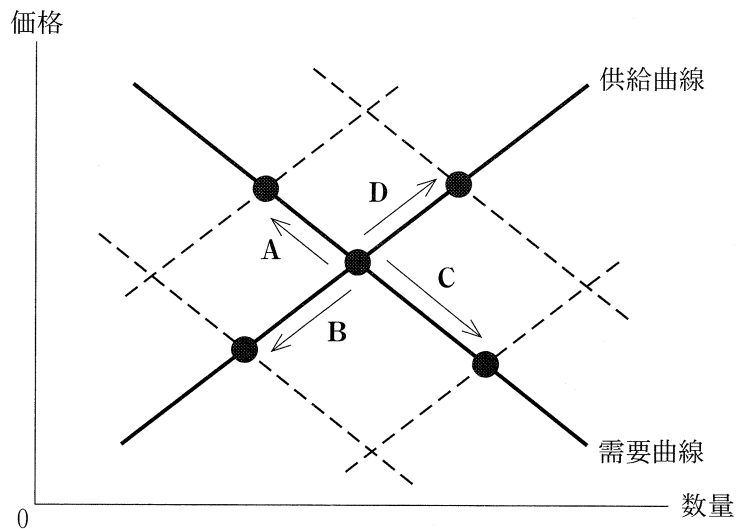
38

- ① 企業が海外展開を進めることにより，その企業の本国では産業の空洞化が生じる場合がある。
- ② 企業の海外進出によって技術が伝わり，進出先の国で生産力や所得が増大する場合がある。
- ③ 多国籍企業の中には，その売上高が日本の GDP を上回る企業がみられるようになった。
- ④ 多国籍企業による発展途上国の資源に対する支配は，資源ナショナリズムが高まるきっかけの一つとなった。

倫理、政治・経済

問 7 下線部⑧のあり方の変化は、市場に対して影響をもたらす場合がある。次の図には、スポーツ用品の需要曲線と供給曲線が実線で描かれている。また、図中の矢印A～Dは均衡の移動を表している。スポーツ用品の生産者は、当初、賃金の安い児童を多く雇用していたが、その後、国際 NGO (非政府組織) の働きかけなどにより、生産者には国際的な労働基準を遵守することが求められるようになったとしよう。そのため、生産者は児童を雇用せず、より高い賃金を支払うようになったとする。他の条件を一定として、当初の均衡から、生産者が高い賃金を支払うようになった後の均衡への移動を表すものとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

39



- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D